

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	3年	
教科等名	社会性の学習		グループ名	E組	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と協力して活動し、自らの役割を理解して活動することができる。(人とのやりとり) ・集団活動の中で、落ち着いて全体の指示に従って行動することができる。(場に応じた行動) ・ルールやマナーを意識し、場所や目的に応じて適切に過ごすことができる。(マナー) ・社会生活を意識して日常的に丁寧な言葉遣いを使用することができる。(挨拶) 				
担当教員	○三富 武				
予定授業時数	70.7				
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通年	友達と協力して活動しよう	○	<ul style="list-style-type: none"> 「人との行動の共有」 「役割の理解と行動」 ・話し合い活動(目的に応じた話し合い) ・共同作業(小集団でのやりとり) ・役割分担、協働 	<ul style="list-style-type: none"> ・役割を交代したりしながら、友達と活動する。 ・友達と動きを合わせたり、言葉を掛けたりして、協力して活動する態度を身に付ける。 ・ルールや順番を理解し、守って活動しようとする。 ・うまくいかないときに切り替えたり、気持ちを振り返ったりできる。 	
4 5	学級の仲間との関係を深めよう		<ul style="list-style-type: none"> 「他者理解」 「人とのやりとり」 ・自己紹介他己紹介 ・スピーチ ・集団ゲーム(すごろく、ウノ、ドッジボール) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級・学年の友達や教員の顔・名前を覚える。 ・注意を向けたり、注目したりすることができる。 ・友達や教員などと適切な対人関係を築いていく。 ・約束、ルールを理解してゲームができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その時間に行う内容を視覚的に提示し、見通しをもって取り組めるようにする。 ・絵や写真など視覚教材を活用し、理解を深められるよう支援する。
6	相手の気持ちを考えて行動しよう		<ul style="list-style-type: none"> 「期待に応じた行動」 「場に応じた行動」 ・相手や気持ちに応じた対応 ・場面に応じた行動(こんなときどうする、ロールプレイ) ・高校生に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・場面や状況を理解し、それに応じた行動を考える。 ・困ったときや分からないときには助けを求めることができる。 ・練習した行動を、実際の場面で活かそうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を考える際には、必要に応じて、候補を複数提示し、自己選択・自己決定できるよう促す。 ・行事に関する学習では写真や絵を活用し、イメージをもって取り組めるようにする。
7 12	学校、社会のルールやマナーを身に付けよう		<ul style="list-style-type: none"> 「移動・交通ルール」「公共施設・交通機関の利用」 「マナー」 「挨拶」 ・公共施設でのマナー ・電車、バスの乗り方、マナー ・社会人の振る舞い(言葉遣い、身だしなみ)、ロールプレイ ・買い物の仕方(注文) ・言葉遣い、やりとりのマナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・場に応じた挨拶の仕方や言葉遣い、声の大きさを意識することができる。 ・公共の場でのルールやマナーを考え、守って行動する。 ・状況に応じて、相手に適切な言葉掛けをしてから行動する。 ・年齢に応じた相応しい行動を身に付け、自信をもって行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームでは順番、ルールを視覚的に提示する。 ・実際にあった場面や状況等を取り上げ、イメージをもてるようにし、また実生活ですぐに活かせるようにする。
9 10 11	役割やルールを理解してやり遂げよう		<ul style="list-style-type: none"> 「役割活動」 「ご用活動」 「順番の理解」 ・お遣い、ご用聞き ・係活動、相談、報告 ・集団ゲーム(提案、役割分担) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割を理解することができる。 ・困ったときに、相談することができる。 ・約束、ルールを理解してゲームができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイなどを取り入れイメージをもてるようにする。
1 2 3	計画を立ててやってみよう		<ul style="list-style-type: none"> 「活動の切り替え」「称賛の理解」 「スケジュール」「休憩」 ・個別課題(スケジュールの理解、手順表の利用、活動の選択) ・成果、気持ちの振り返り ・余暇時間の過ごし方 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの手順、必要な情報を調べるやり方が分かる。 ・活動の内容やルールについて、友達と話し合っ決めて。 ・自分に与えられた役割を理解し、最後まで取り組む。 ・友達同士で適切な言葉掛けをし、認め合いながら活動することができる。 	

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。